

全国農業

NATIONAL AGRICULTURAL NEWS

新聞

2021年(令和3年)

7月2日 金曜日
月4回金曜日発行

関東

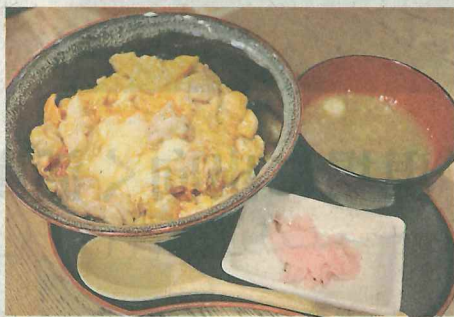
こだわりの親子丼大好評

養鶏業の中村農場、おいしさ追求

北杜市

【山梨】八ヶ岳南麓、北杜市高根町の中村農場(中村努代表取締役)は、鶏卵と鶏肉の生産・処理加工・販売に加え、飲食店まで一貫して経営。なかでも、こだわりの親子丼は地元や県内外の観光客に好評だ。中村農場では、肉用品種

にこだわり、オリジナルの「八ヶ岳名水赤鶏」「甲斐路軍鶏」に加え、希少価値の高い「ほろほろ鳥」を用いている。飼育では、日本一の日照時間と豊富な名水が湧き出る八ヶ岳高原の環境を活かしながら、ストレス無く育てるとともに季節



中村農場名物の親子丼

によって餌の配合を変え、こだわりの肉質や卵のおい

しさを追求している。

親子丼など飲食の営業は木曜から月曜までの午前11時からだが、土日にはオープンと同時に満席になる。併設の直売所では卵やプリン、「鴨バルバリ種」の鴨肉も販売していて10時から営業している。

最近では、オンライン販売にも力を入れ、冷凍の親子丼をはじめ、巣ごもり需

要を背景に例年の2倍の注文があるそうだ。

中村代表は「お客さまに、おいしいと感じてもらい、継続して購入してもらいたいことが目標。中村ブランドを確立し、より多くのお客さまに食べてもらうため、常に新しいことにチャレンジしていきたい」と話す。

問い合わせは、☎0551・47・5030まで。